

地区だより

…………… 令和4年1月1日発行

# ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,064人 女 20,601人  
計 39,665人  
世帯数：20,995世帯  
(12月1日現在)

2022

1月号

## 市からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所広聴広報課  
〒960-8601 福島市五老内町3-1  
☎525-3710 ㊚536-9828

## インフルエンザの流行に注意

インフルエンザウイルスは非常に感染力が強く、流行が始まると短期間に多くの人へ感染が広がります。今シーズンは新型コロナウイルス感染症との同時流行も懸念されています。インフルエンザは新型コロナウイルス感染症と症状が似ており区別が難しいため、症状がある際は速やかに医療機関を受診することが大切です。  
■問／保健所保健予防課 ☎572-3152

### ■基本的な感染症対策をお願いします

インフルエンザウイルスと新型コロナウイルスはどちらも主な感染経路は飛沫・接触感染ですので、次の基本的な感染症対策が有効です。

- ①不織布マスクの着用
- ②正しい手洗い(手指消毒)
- ③3密回避(人との接触を避ける)



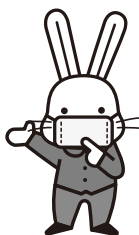
### ■インフルエンザの予防接種も有効です

予防接種は、インフルエンザを発症するリスクを減らし、**発症しても重症化を防ぐことができます。**効果が出るまで約2週間かかるので、余裕を持って早めに受けましょう。  
※予防接種を受けるか相談したい際は、かかりつけ医にご相談ください。

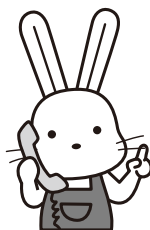
### ■症状が出たら相談・受診を

急な発熱など、何らかの初期症状が出たら自己判断せず、医療機関(かかりつけ医)や「受診・相談センター」に相談しましょう。

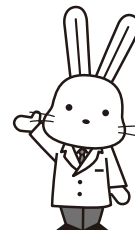
受診・相談センター  
☎0120-567-747  
(平日、休日問わず24時間対応)



急な発熱などの症状がある



電話で相談



紹介された医療機関を受診

## 道路除雪にご理解とご協力をお願いします

積雪時に道路の通行を確保するため、除雪車や凍結防止剤散布車が作業します。時間帯は、主に交通量の少ない深夜から早朝に作業しますが、大雪や明け方の降雪によっては除雪が間に合わない場合がありますので、ご理解をお願いします。

- ①除雪車や凍結防止剤散布車への接近や無理な追い越しをしないでください。
- ②通行の妨げになる路上駐車はしないでください。
- ③交通事故の原因にもなるほか、通行する人の迷惑になりますので、道路に大量の雪を出さないでください。
- ④下流で側溝が詰まり、水の溢れ・冠水の危険性があるため側溝に雪を捨てないでください。
- ⑤大型除雪車で行うため、やむを得ず玄関や車庫の前などに雪を寄せていく場合があります。
- ⑥市で除雪できない生活道路や歩道、高齢者や障がい者世帯の除雪に、地域の皆さまのご協力をお願いします。

■問／【市道】平日の日中：道路保全課

☎525-3754

平日の夜間・土日祝日：市役所(代表)

☎535-1111

【県道】県北建設事務所管理課

☎521-2529

【国道4号・国道13号(平和通り～中央郵便局前交差点)】福島国道維持出張所

☎546-0524

【国道13号(中央郵便局交差点より北、福島西道路)】栗子国道維持出張所

☎0238-34-2221

# 中央学習センターからのお知らせ

【編集】福島市中央学習センター  
〒960-8018 福島市松木町1番7号  
☎534-6631 ☎533-7592

## 謹賀新年

皆様にとってますます充実した一年となりますよう、心より  
お祈りいたします。  
本年も中央学習センターをよろしくお願い申し上げます。



## 受講生募集!

### デジタル活用支援推進事業 ICTシニアサポーター養成講座

- 日時 1月28日(金) 午後1時30分～5時30分(予定)
- 場所 中央学習センター ホール
- 内容 LINE(ライン)の使い方、安心・安全なスマートフォンの利用、市のデジタル行政サービスの紹介他 など(予定)
- 講師 (株)コネクシオより
- 対象者 スマートフォンを持っている中央地区在住のシニア世代(高齢者)の方で、初心者ではない一定以上のスマホを使いこなせる方(普段からLINE(ライン)で、LINE上の友達とトークをしている方)で、市のデジタル講習会などでアシスタントとして支援することに興味・関心のある方。  
※LINEの「友だち自動追加」「友だちへの追加の許可」のチェックが外れていることを確認してください。講座で説明しません。また、LINEの最新バージョンにアップデートしておいてください。
- 定員 12名(先着順)
- 参加費 無料
- 準備物 持っているスマートフォンを持参、筆記用具等
- 申込み 1月6日(木)～1月20日(木)までの間に、中央学習センター窓口で申込みください。1月7日(金)より電話受付します。(休館日(火曜日・祝日)を除く)



### ICT活用セミナー ～パソコン集中講座～ お家で便利なExcel(エクセル)に 挑戦してみませんか! (初級編)

- 日時 2月10日(木)・17日(木) ※全2回  
午前10時～12時(予定)
- 場所 中央学習センター 第5講義室
- 内容 Excel(エクセル)を使い、文書などを作成します。  
○請求書の作成  
○健康管理表の作成  
・パソコンの基本操作とExcelの起動・画面構成  
・表計算、文書、グラフ作成の基礎・使い方、他  
・ファイル管理・保存 ※印刷は行いません
- 講師 パソコンスクールPeaCh  
吉田かおり先生・高橋あゆみ先生
- 対象者 ・中央地区在住の一般成人の方で、マイクロソフト社製Excelがすでに入っているノート型パソコン(Windows)をお持ちの方で、当日持参できる方  
・初歩的なパソコン操作(文字入力、マウス操作)ができる方
- 定員 10名(先着順)
- 参加費 1,800円(テキスト代等)
- 準備物 ノート型パソコン(Windows)、マウス、筆記用具等
- 申込み 1月12日(木)～2月2日(木)までの間に、中央学習センター窓口で申込みください。1月13日(木)より電話受付します。(休館日(火曜日・祝日)を除く)

## 令和やさしい地元学 信夫野・歴史の細道 第10回 ふくしまけん歴史の案内人の会 (元福島県遺跡の案内人の会) 会長：紺野義行氏

### 杉目御前②30年ぶり母子の対面

久保姫は親隆(ちかたか)以下11人の子を生んだ。奥羽永慶軍記に「他腹の子なし」とあるように晴宗(15代)は正室久保姫ひとりをもつのみである。父植宗は21人の子女をもうけたが数人の妻がいた。晴宗の愛情の深さがうかがわれる。長男親隆は岩城の家督(かたく：後継ぎ)に入れることの約束通り岩城家へ、次男輝宗はのちに伊達の家督をつぎ(16代)、三男政景は宮城県留守氏、四男昭光は石川郡の石川氏、五男盛重(もりよし)は宮城県の国分氏にそれぞれ入嗣(にゅうし：婿入り)する。末子の直宗は杉目城へ。長女は二階堂盛義の室として須賀川に入り、次女は叔父実元に、三女は小梁川盛宗に、四女は芦名盛興に、五女は佐竹義重の室として常陸(ひたち：現茨城県)に赴いた。

盛義の母は植宗の息女(そくじょ：身分のある人の娘)であり、いとこ同士の結婚である。しかし、二階堂氏の子息(しそく)は会津芦名に人質としてとられ、天正2年(1574)に盛隆を名乗って芦名家督を嗣ぐに及んで芦名との関係は強固なものとなった。二代にわたる伊達氏との縁組にもかかわらず、二階堂氏は会津芦名の勢力下に入った。天正17年6月会津に入部した政宗(17代)は、白川義親、叔父の石川昭光を服属させた。仙道に残るは二階堂氏のみとなったが、夫盛義、嫡子行親とも病死したあとを盛義後室(こうしつ：未亡人)は二階堂家を見る立場になっていた。老臣たちは後室に政宗への服属を進言したがそれを拒んだ。10月、政宗は須賀川城を攻撃、城は陥落した。

後室(久保姫と晴宗の長女)は自害を押さえられて、信夫郡杉目に送られた。そこですでに独居の暮らしの母と娘盛義後室はおよそ30年ぶりの対面をした。再会を喜びつつも、政宗の世話をすることを潔しとしなかったのか、翌年常陸に移り佐竹の世話を受けた。後年、嫁ぐ娘(久保姫)を略奪された岩城家は、久保姫の哀訴(あいそ：強く泣きつくこと)に、伊達家を許し、長男をもらい受け、岩城家の後嗣(ごとう)とした。従って、伊達家は、次男の輝宗が継ぐこととなった。

永禄8年(1565)ころ晴宗は隠退したのち信夫郡杉目城(大仏城)に移り、妻の久保姫も杉目に移り「杉目御前」と呼ばれたという。天正5年(1577)の晴宗の死後も、夫の菩提を弔って杉目に住まいを続けた。



荒川から望む福島県庁

新型コロナウイルスの影響により、講座の内容に変更・中止になる場合がございますのでご了承ください。